園だより

令和２年７月１日

社会福祉法人　新田保育園
園長　野村陽子

保育園が再開して一か月が経ちました。いまだ、感染者の数は減ることなく安心しきれない毎日ですが、保育園で過ごしているとそんな不安もどこか薄れている自分がいます。

久しぶりに会った子どもたちは離乳食を１匙ずつ食べていた子がお皿いっぱいの量を食べられるようになっていたり、オムツが外れていたり、身長が伸びていたりと体の成長がすぐにみてとれました。また登園していた子どもたちには大きい子に対する期待感や下の子に対する眼差しの変化も見受けられました。共通して感じたのはどの子も友だちを求めていたんだなぁ。ということです。もちろん家庭での生活が大切であることは根本に、大人では代わりがきかない世界が多くあることを感じました。

２歳児ことり組では『たべたのだあれ』という絵本を元にごっこ遊びが繰り広げられました。ブタになりきった子どもたちと保育者が園内中に隠された果物を見つけに探索するものでした。絵本の読み聞かせから子どもたちはお話の世界にくぎ付け。探索でも「あった。あった。」「こっちにも」と自分が先頭で見つけたにも関わらず後ろの子まで戻っていっては知らせる子、「おなじだね」と友達見せ合って共感する子とみんな大興奮でした。もちろん２歳児ですからきれいにまとまるばかりではありません。途中で「じぶんがさきだった」と怒り出す子、「こっちへいきたい」と声を張り上げる子もいましたがこのような体験こそが保育園だと思うのです。泣いたり、ぶつかったり、興奮したり、汗びっしょりになって過ごしたりという、今まで当たり前だと思っていた日常がなんだかとても幸せで、子どもたちも生き生きとして見えました。

『家庭と保育園』『親御さんと友達』両方の居場所があることがつくづく大切なのだと実感した６月でした。

（文責　石井）

・磯野工務店さんが階段に階を知らせる飾り板をつけてくれました。子どもたちにも分かりやすいようにと、磯野さんからのご厚意によるものです。いつもありがとうございます。
・玄関に感染予防の為の手洗い場を取り付けます。しばらくの間、ご不便おかけいたしますがよろしくお願いいたします。
・２階みかん組付近に紙芝居棚を設置し、子どもたちのほっこりコーナーを設けました。実はこんなにあった紙芝居。よく見ると何十年も前の、今では手に入らない貴重な紙芝居もあります。これも文化ですね。子どもたちにしっかりと引き継いでいきたいと思います。

７月の日程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
７月							誕生会・写真の日・避難訓練	健康体育		ぞう組懇談会					健康診断（０・２歳児）		りす組懇談会					プール開き・水遊び開始									